

Weekly Web Meeting

— 5月は青年奉仕月間 —

会長あいさつ

みなさん、こんにちは

政府から出された緊急事態宣言が延長されましたので、この10日ばかり名古屋市感染者増加数が減っているにもかかわらず、通常例会を中止し、WEB例会とさせていただきます。なれませんが、よろしくお願いいたします。

コロナウィルスの蔓延を考え、他のクラブはほとんど休会となっています。そんななかで、名古屋北クラブ、名古屋東クラブがWEB例会を開催されています。当クラブもそれにならってWEB例会を導入してもました。

しかし、顔を合わせて親睦を図るロータリークラブとしては、状況を見てみて、できるだけ通常例会で開催したいと考えています。先月の例会でもお話ししましたが、例会を取りやめるのは簡単ですが、一度やめると再開はかなり難しくなります。現在の愛知・名古屋の状況をでも休会しなければならないとすると、おそらく半年は例会開催ができない状態が継続すると思われます。少なくとも今年度中は開会できないと推測されます。

このまま休会が続くと、ロータリーは存続の危機を迎えます。これからも長く続く状況の中では、休んでばかりではいられません。警戒を怠ることなく、通常の生活を取り戻さないと、社会は死んでしまいます。基礎疾患のある方が無理することや、無防備で出かけるというわけではありません。体調、社内規則などもありますので、出席はご自分の判断にお任せする、自己責任で自由参加という形とさせていただきます。これからも、非常識だと言われると思いますが、間引きながらでも、できるだけ開催の方向で進めたいと考えています。集まる機会を提供するのが会長の職務だと考えています。

今日の卓話は本来は青少年奉仕委員会の担当で豊ヶ岡学園の先生にお話ししていただく予定でしたが、急遽新入会員の自己紹介とさせていただきます。

さて、本日は第1例会ですので、先月末の理事会の報告をいたします。理事会はメールで行い、賛成多数で承認されました。議題は、IMの決算と50周年記念例会の日にち、場所の決定でした。IMの決算は、ホテルに80%のキャンセル料を払うこと、講師や出演者へのキャンセル料及び準備に要した費用が、IMの参加費や地区補助金の合計を少し上回り、当クラブとしては24万円ばかりの赤字となりました。従って参加予定クラブへの返金はなしになりました。この決算で事業はすべて終結ではなく、実行委員会のみなさんには、当クラブの費用負担で記録誌の作成を引き続き行っていただいています。名古屋和合ロータリークラブ50周年記念例会は2022年3月2日(水)名古屋観光ホテルで開催することに決まりました。

IM収支報告書	
2019-2020年東名古屋分区IM	(単位:円)
収入の部	
IM登録料(587名)	8,805,000
地区IM補助金	200,000
預金利息	3
名古屋和合RCより補填	243,103
収入合計	9,248,106
支出の部	
懇親会(ナゴヤキャスルキャンセル料)	4,541,998
(バンドキャンセル料)	100,000
講演会(ナゴヤキャスルキャンセル料)	1,887,470
(講師キャンセル料+経費)	234,960
(映像制作費)	330,000
展示会(ナゴヤキャスルキャンセル料)	838,800
準備費(広報費)	321,750
(企画相談料)	561,000
(実行委員会費)	432,128
支出合計	9,248,106
ナゴヤキャスルキャンセル料は規定により当初予算の80%	
ナゴヤキャスルキャンセル料総額	7,268,268



幹事報告

今後の予定

5/20 ファイヤーサイドミーティングはWEB例会に変更

5/27 名古屋銀行協会でトライアル例会

6/3 優良警察官表彰

6/10 通常例会

6/17 春の家族会

6/22 6RC例会



委員会報告

親睦委員会方向

5月度誕生祝い

会 員			夫 人		
黒田史郎	君		佐藤公俊	夫人	
増田靖憲	君		平野太治	夫人	
西川義章	君		世良秀雄	夫人	
中川真吾	君		増田靖憲	夫人	
武藤茂樹	君		森 正志	夫人	
稲川 久	君		マスクリ・ニート	夫人	
國分孝雄	君				
マスクリ・ニート	君				
吉田正道	君				

ニコボックス報告